

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	住宅販売会社（従業員）	・来期は、現在の住宅ローン控除制度の期限に当たることから、駆け込み需要が増える見込みである。
		家電量販店（店長）	・オリンピック需要と単価の高い省エネ型エアコンの動きが特に良くなってきている。
		家電量販店（営業担当）	・パソコン、エアコンは、前月に比べ良くなってきている。堅調な冷蔵庫、洗濯機以外も、台数的に伸びる気配がみられるので、期待感を持っている。
		乗用車販売店（従業員）	・来客数が徐々に増えており、新型車の発売も予定されていることから、販売台数は上向いていく。
		観光型旅館（経営者）	・県南部で博覧会が開催されており、今後、観光客が増える。
		通信会社（企画担当）	・夏の商戦時期を迎え、新商品が発売される予定である。
		観光名所（経営者）	・予約が順調に入ってきている。
	変わらない	設計事務所（所長）	・価格がある程度安くなり、大型マンションや宅地販売が多く出始めている。
		商店街（代表者）	・来街客数の減少に歯止めがかからず、また、空き店舗もまだ広がる傾向にある。
		百貨店（総務担当）	・法人向けは、ごく一部の証券会社で良くなっているが、他の大半の企業は非常にシビアな購買傾向が続いている。今後も買い控え傾向は続く。
		スーパー（店長）	・競合他社は、まだ消費税分をディスカウントして販売しており、価格競争の一段の激化から、売上冷え込みの状態は続く。
		スーパー（店長）	・消費税総額表示に対する客の抵抗感がまだ残っており、今後も買上点数が伸びない。
		スーパー（財務担当）	・米国のBSEや鳥インフルエンザの問題で、発生時には相当影響を受けたが、2月、3月には豚肉が2けたの伸びを示し、牛肉はほぼ横ばいとなっており、この傾向は今後も当分は続く。
		スーパー（企画担当）	・買上点数が増えず、客単価は3%弱下落しており、この傾向はまだ続く。
		スーパー（営業担当）	・消費税総額表示により客が少し割高感を持っており、売上が低迷している。客が慣れるまでは今の慎重な買い方が続く。
		衣料品専門店（経営者）	・催物に対する客の反応も鈍く、既存店での前年割れの状態が今しばらくは続く。
		乗用車販売店（営業担当）	・良くなる材料が全く見つからない。
		乗用車販売店（従業員）	・単価の高い車が売れない限り、景気が良くなったと言えないが、そうした気配はまだ感じられない。
		都市型ホテル（経営者）	・先行きの予約状況から判断すると、良くなるとは考えられない。
やや悪くなる	一般小売店〔生花〕（経営者）	・大型店との一段の競争激化が予想される。	
	一般小売店〔菓子〕（販売担当）	・先月、来客数の減少が一段と加速した状況から判断すると、再度悪化するのではと懸念している。	
	スーパー（店長）	・客単価の低下の流れは、2、3か月先、あるいは4、5か月でも変わらないと思う。	
悪くなる	衣料品専門店（経営者）	・来街者、来店者ともに大幅に減っており、回復の見込みが感じられない。	
企業 動向 関連	良くなる	通信業（支店長）	・今後2、3か月の間に、新しい機能を盛り込んだ新商品が発売され、市場が活気づく。
	やや良くなる	食料品製造業（従業員）	・中国からの鶏肉の加熱加工品輸入が解禁になり、当社の現地工場も生産を始めた。その商品が輸入されてくるため、多少良くなっていく。
		木材木製品製造業（経営者）	・客の5月中旬以降の受注が上向いてきている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・北海道地区では高速道路工事の再開や民間マンション工事の増加によって、また、関東地区では製鉄メーカーのフル操業により、クレーン稼働率の向上が期待される。
		通信業（営業担当）	・顧客店舗の様態替え等に伴い、音声系、情報系システム装置更新の提案・見積書の作成依頼が多くなってきている。
		金融業（融資担当）	・リストラが完了し、利益を生み出す企業が増えてきた。その効果で景気は多少なりとも上向く。

	不動産業（経営者）	・最近、分譲マンションへのサラリーマンからの問い合わせ、あるいは、申込が前年に比べて増えてきており、今後に向けてもそういう傾向がみえる。	
	広告代理店（経営者）	・昨年末あたりから、新聞の求人広告が上向き傾向にある。派遣労働などの業種が中心であるが、営業職、事務職など正社員の募集も最近目立ってきた。当社の求人広告売上も、8か月連続で2けたの伸び率を示している。	
	公認会計士	・クライアントの中で、造船、海運を中心に、景気が急速に回復してきており、この影響が3か月後には他の業種に広がる。	
変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・昨年度に中小企業が古紙を利用したトイレトペーパーの生産設備を増設した影響で、市場はだぶつき気味である。この状況は当分続く。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・中国からの輸入品の増加、素材価格の上昇が景気回復の妨げとなる。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・勝ち組企業の設備投資に伴い、受注生産は徐々に良くなっているが、これ以上飛び抜けて良くなるとは考えられない。	
	輸送業（役員）	・当社の主な顧客の出荷見込量は、当分、現状に近い状況が続き、あまり増えない。	
やや悪くなる	建設業（総務担当）	・受注件数、金額とも減少しており、当面、回復の見込みはない。	
悪くなる	-	-	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（支店長）	・企業からの求人の引き合いは増加傾向にあり、2、3か月先も良い状態が、若干ではあるが続く。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・優秀な人を探りたい、仕事ができる人を探りたいというニーズは十分にあり、その分野を開拓できれば、良くなる。
		職業安定所（職員）	・雇用形態にアウトソーシング化がみられるものの、求人数は全体としては増加基調にある。
	変わらない	人材派遣会社（支店長）	・年度末を過ぎて、求人数は一服しており、ここ数か月間はこの状況が続く。
		職業安定所（職員）	・求人数は前年比で若干増加しつつあるが、雇用保険の被保険者数は減少傾向に歯止めがかからず、パート、被保険者への代替も続いている。求人内容も、臨時や期限付き雇用が増加しており、雇用面での改善傾向は感じられない。
		職業安定所（職員）	・転職希望などによる自己都合離職者が増加傾向にあることから、新規求職者数は、前年比で7か月連続して増加している。
やや悪くなる	-	-	
悪くなる	-	-	